

ゆめほたる 夏休み講座

環境の科学 ～micro:bitプログラミング～



iPadへのmicro:bitアプリの インストール方法

アプリのインストールは
保護者の方に実施していただくことを
おすすめします



令和2年8月16日(日) ゆめほたる環境科学技術クラブ

micro:bitアプリについて

- iPadでマイクロビットのプログラムをつくりたい場合は、iPadに「micro:bit」アプリをインストールする必要があります。
- 「micro:bit」アプリは、iPadとマイクロビットをBluetoothという無線通信でつなぐためのアプリです。
このアプリを入れておけば、iPadとマイクロビットをケーブルでつながなくとも、iPadでつくったプログラムを、無線でマイクロビットに書きこむことができます。
- この資料では、アプリのインストール方法、かんたんな使い方について説明します。

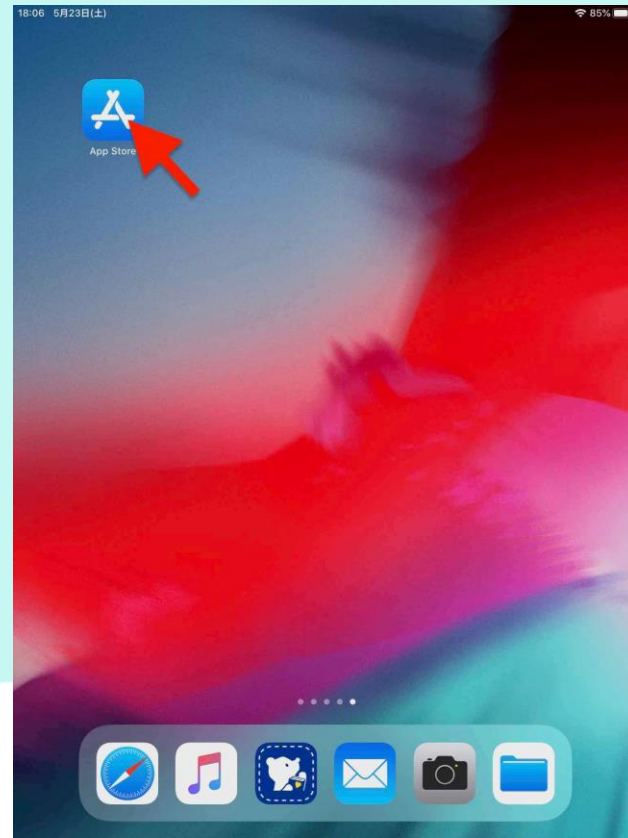
【注意事項】

- 学校などで使っているiPadには、さまざまな制限がかかっているため、「アプリをインストールできない」、「つくったプログラムをマイクロビットに転送できない」など、うまく動かない可能性があります。



micro:bitアプリのインストール1

「App Store」アイコンをタップします



「検索」をタップ、入力欄に「micro:bit」と入力して、「micro:bit」アプリをさがします



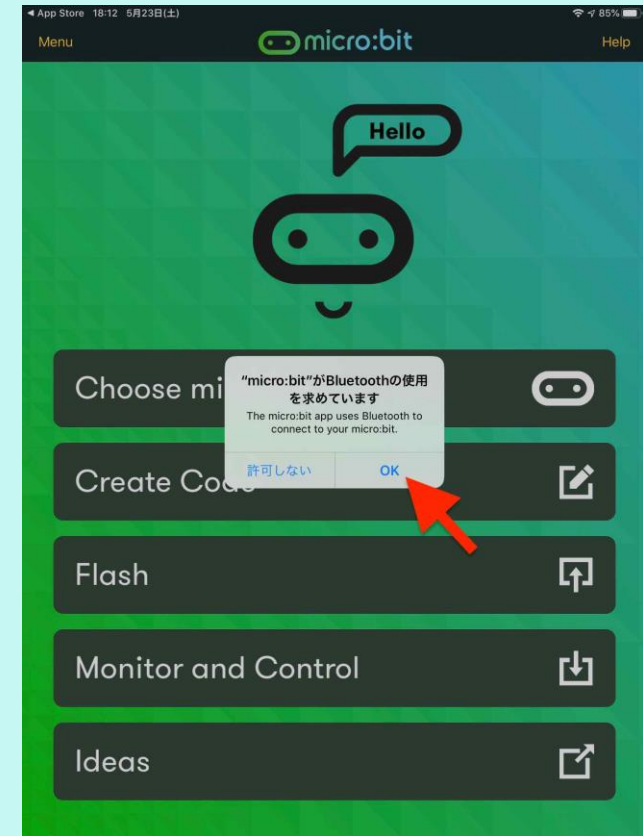
micro:bitアプリのインストール2

「micro:bit」アプリの「入手」をタップして、インストールします

「"micro:bit"がBluetoothの使用を求めています」と表示されたら「OK」をタップします

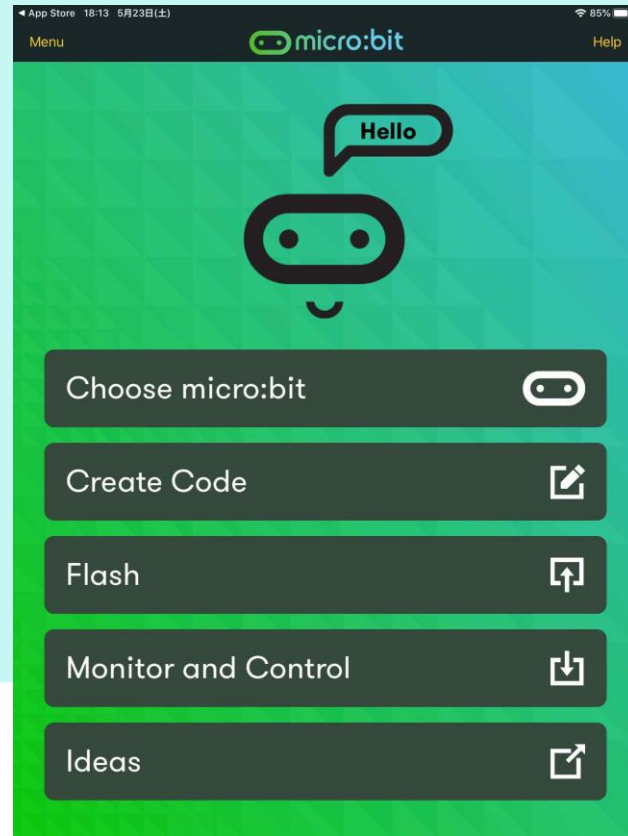


Apple ID・パスワード入力が必要です
ダウンロードがおわったら、「開く」を
タップします

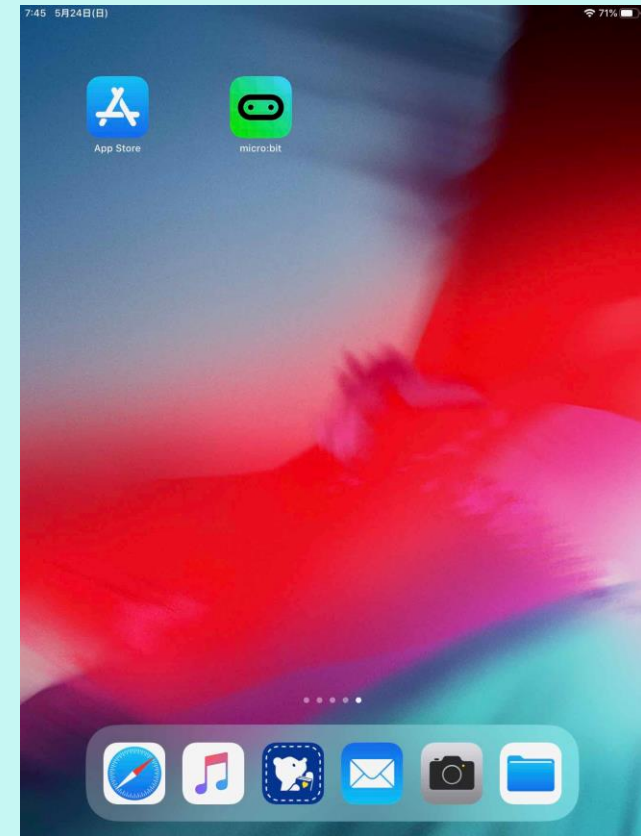


micro:bitアプリのインストール3

これが「micro:bit」アプリのホーム画面
です



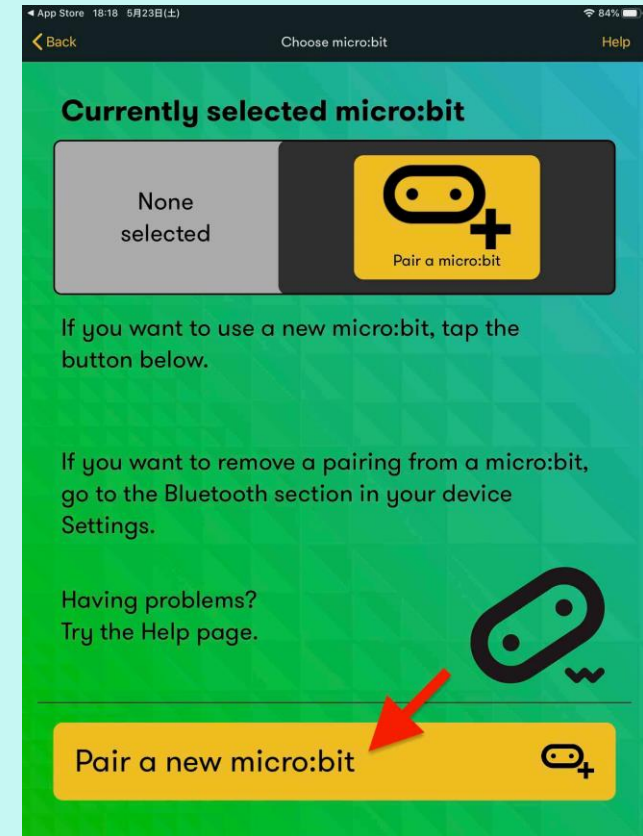
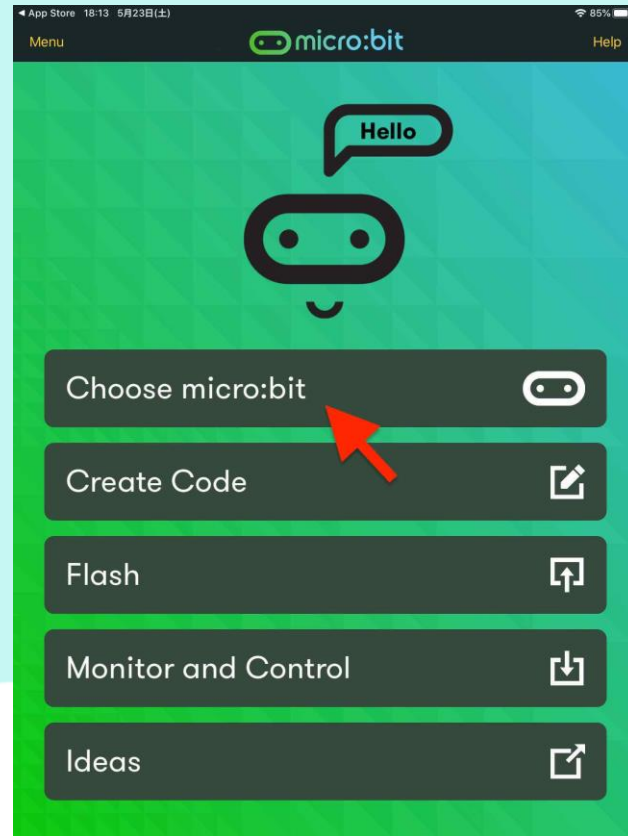
ホームボタンをおして、「micro:bit」アプ
リをとじると、「micro:bit」アイコンが追加
されています



iPadとマイクロビットのペアリング1

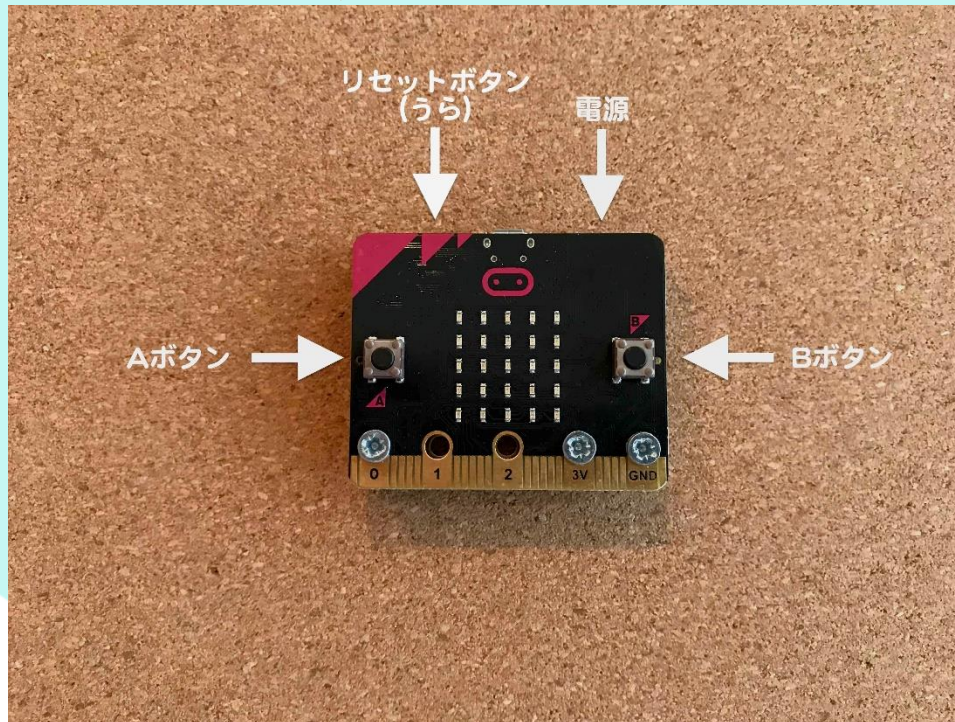
「Choose micro:bit」をタップします

「Pair a new micro:bit」をタップします

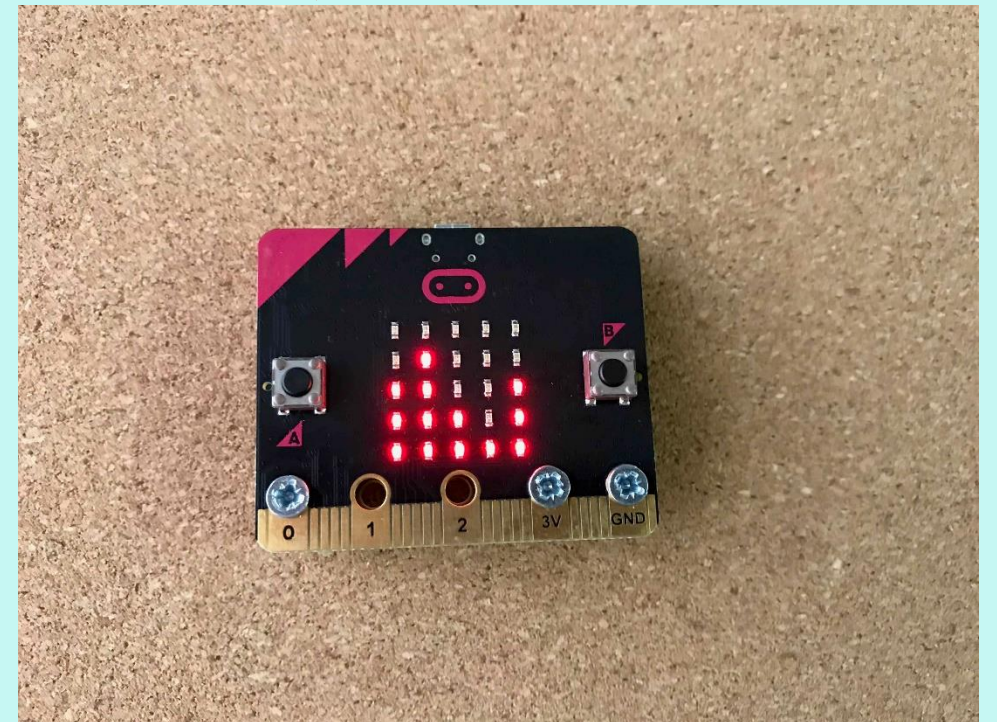


iPadとマイクロビットのペアリング2

マイクロビットの電源をいれ、AボタンとBボタン(左右のボタン)を同時におしたまま、リセットボタン(うらのボタン)をおしてはなします



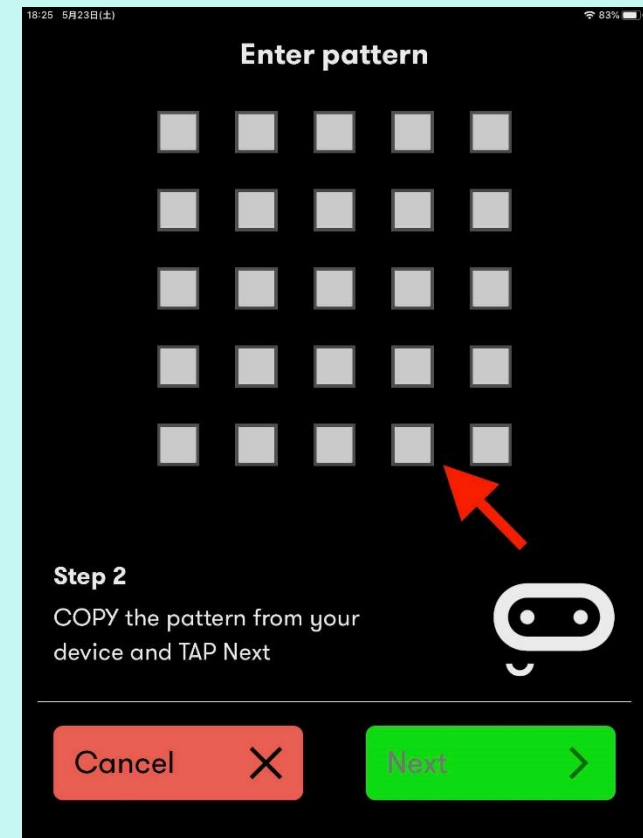
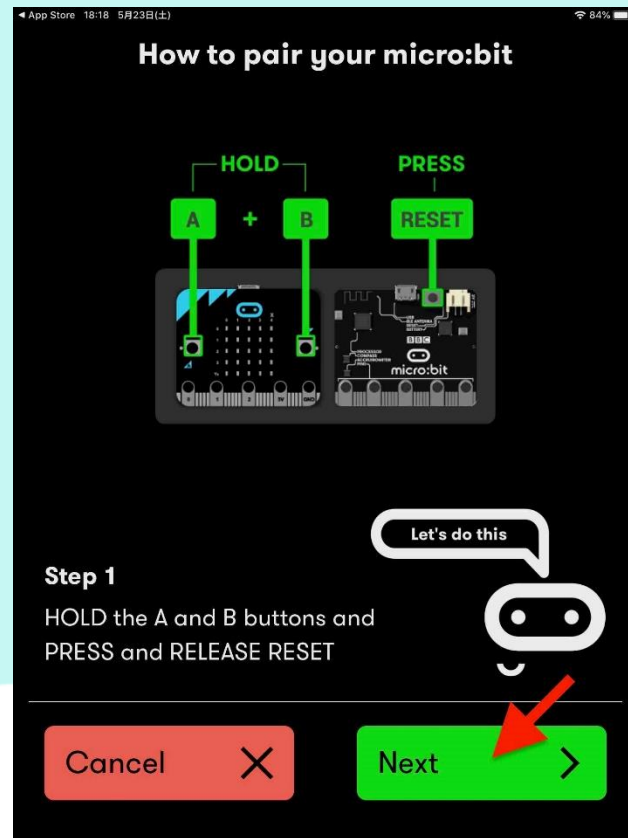
このようなもようが表示されるまで、AボタンとBボタンはおしたままにしておいてください(もようは、マイクロビットによってちがいます)



iPadとマイクロビットのペアリング3

「Next」をタップします

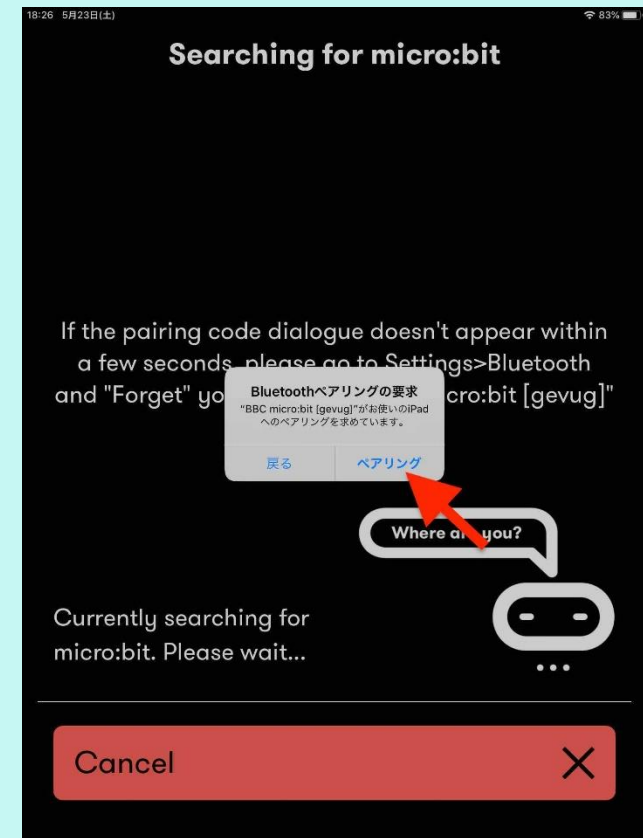
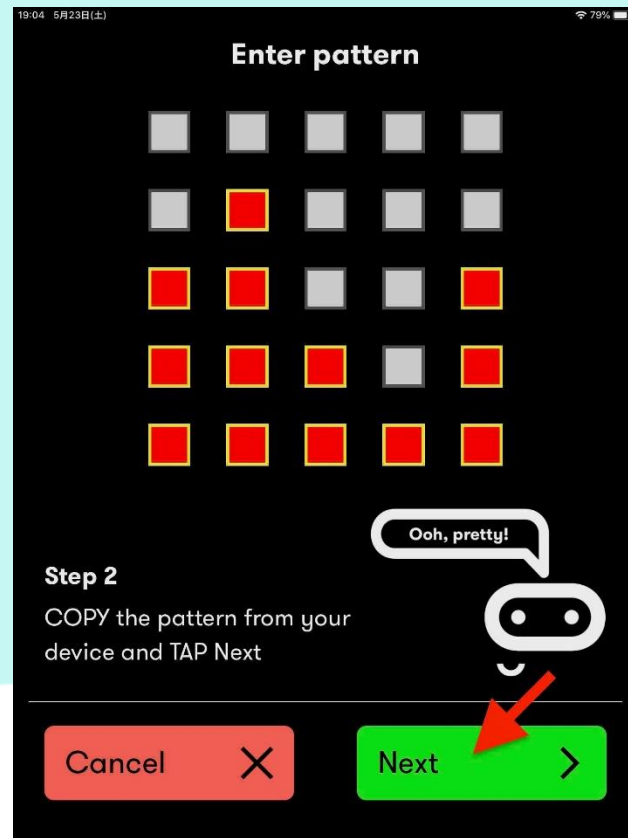
iPadの画面に、マイクロビットと同じもようを入力します



iPadとマイクロビットのペアリング4

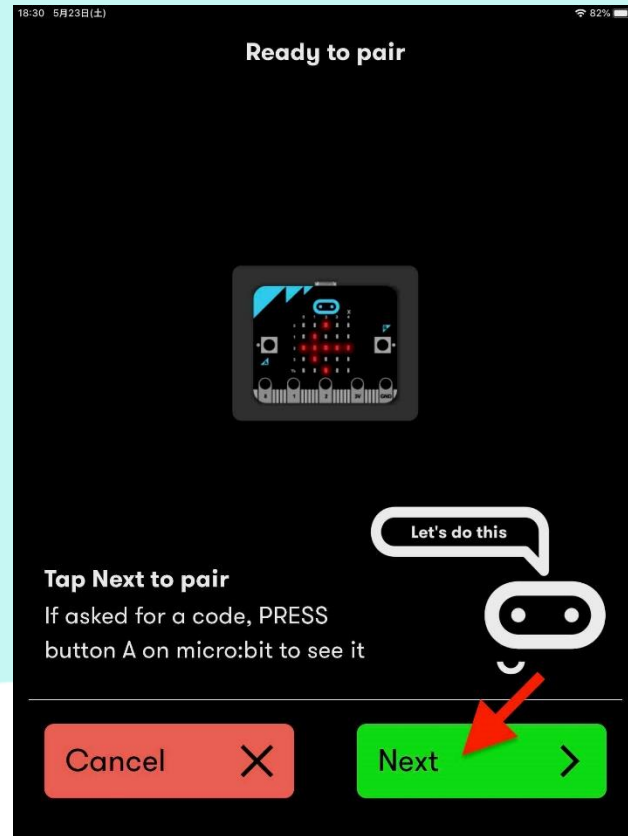
もようが入力できたら、「Next」をタップします

「Bluetoothペアリングの要求」と表示されたら「ペアリング」をタップします

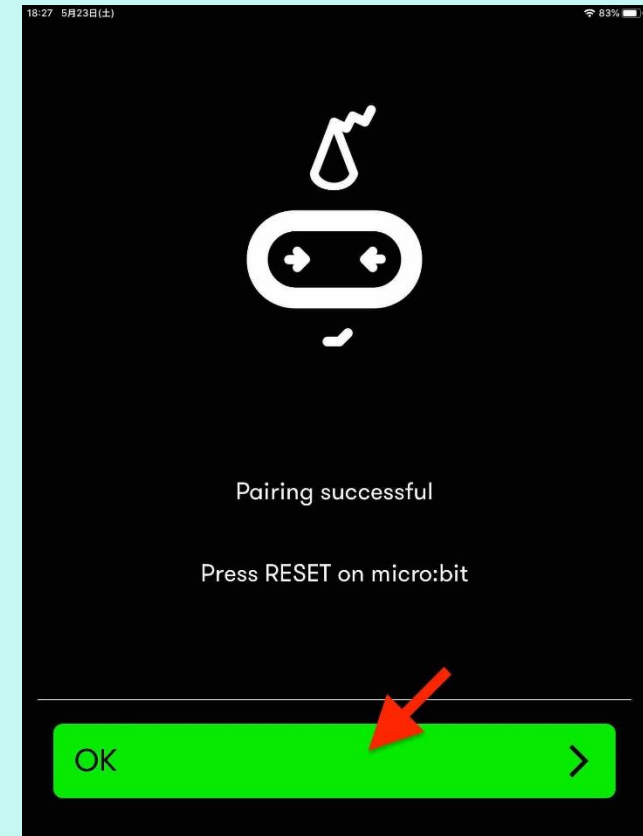


iPadとマイクロビットのペアリング5

「Next」をタップします



「Pairing successful」と表示されたら、正常につながっています。「OK」をタップします



iPadとマイクロビットのペアリング6

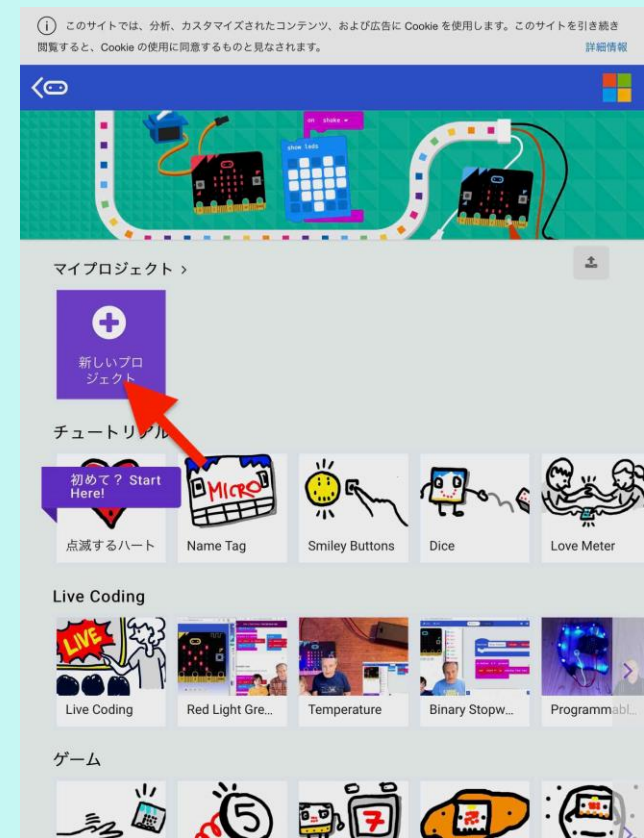
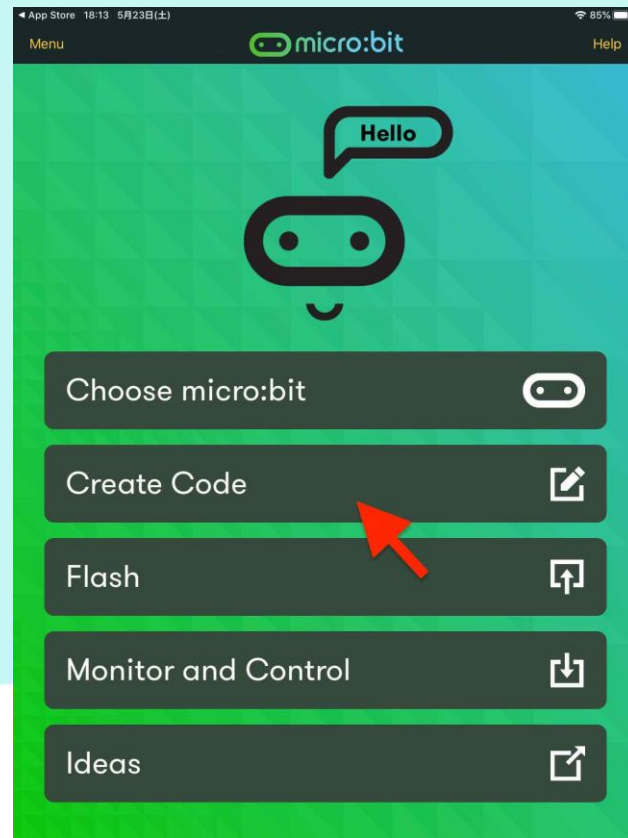
「Back」をタップして、「micro:bit」アプリのホーム画面にもどります



プログラム入力画面の表示1

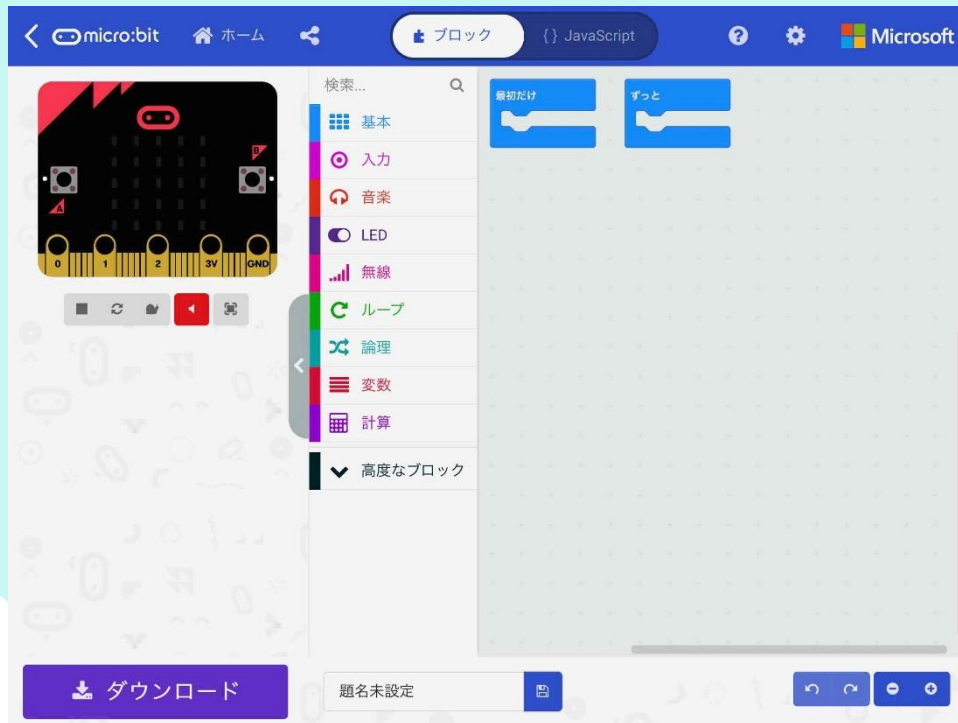
「Create Code」をタップします

「新しいプロジェクト」をタップします



プログラム入力画面の表示2

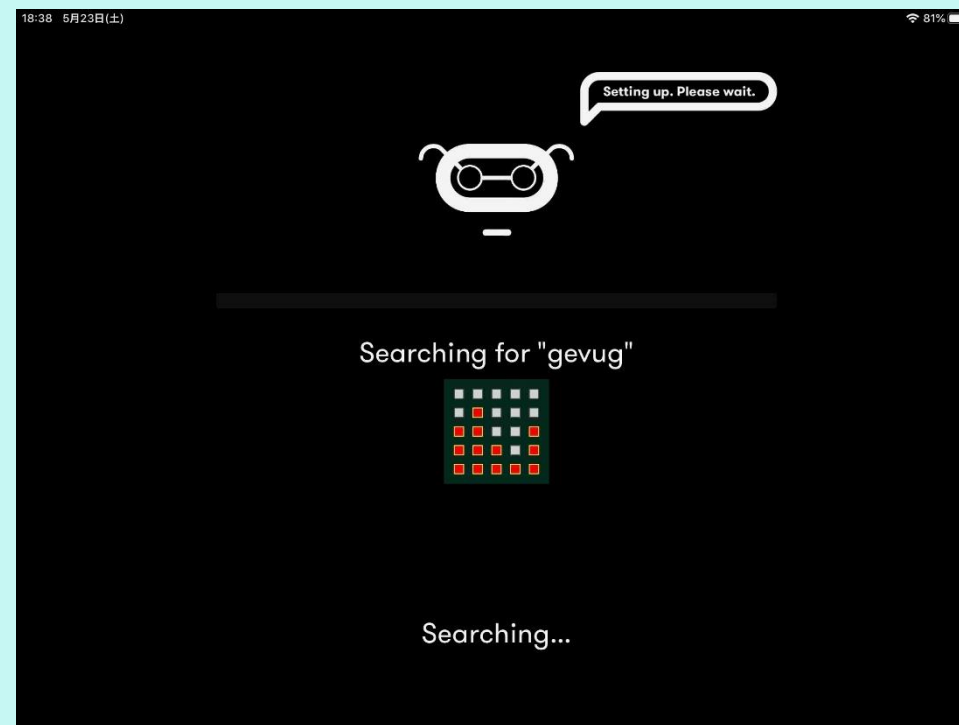
プログラム入力画面がひらきます。ここから先は、パソコンと同じようにプログラムをつくります



マイクロビットへのプログラム転送1

プログラムができたなら、「ダウンロード」をタップします

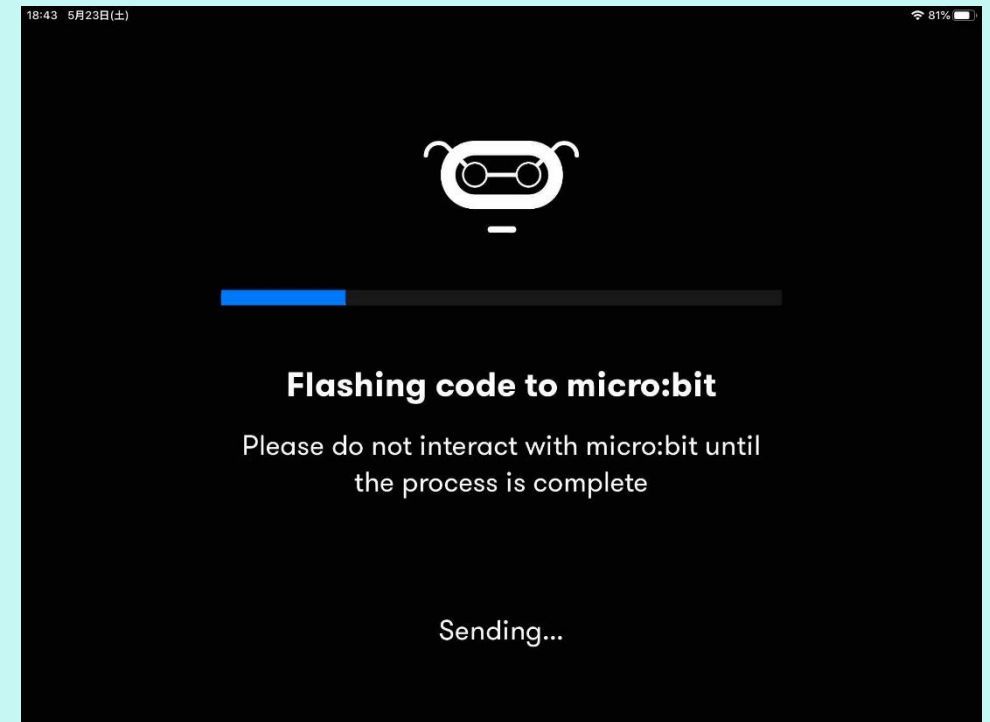
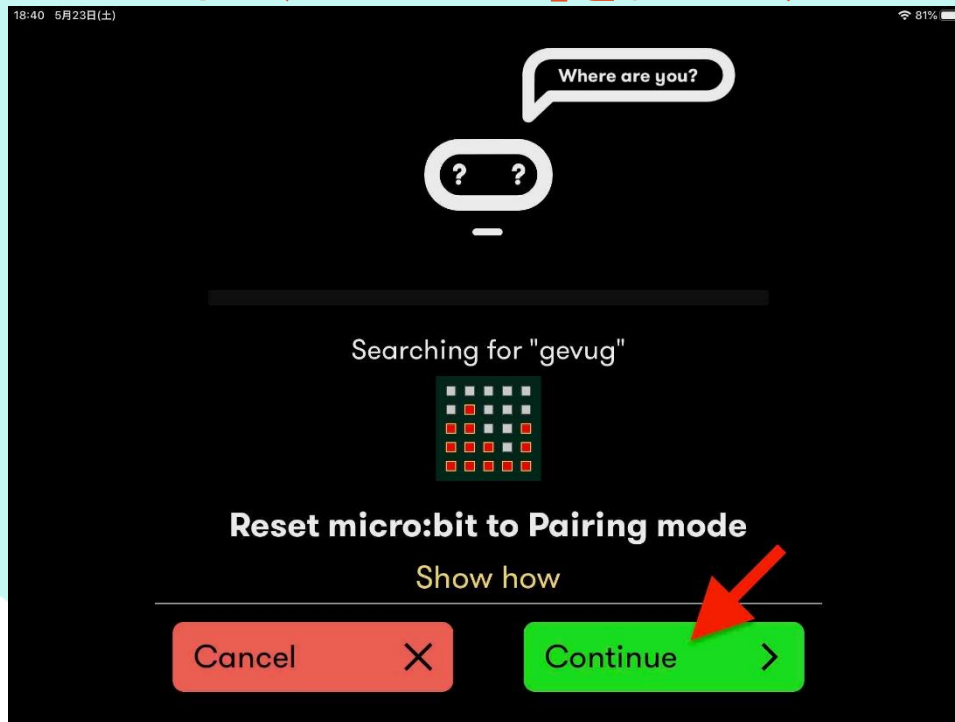
「Searching for "xxxxx"」と表示されます



マイクロビットへのプログラム転送2

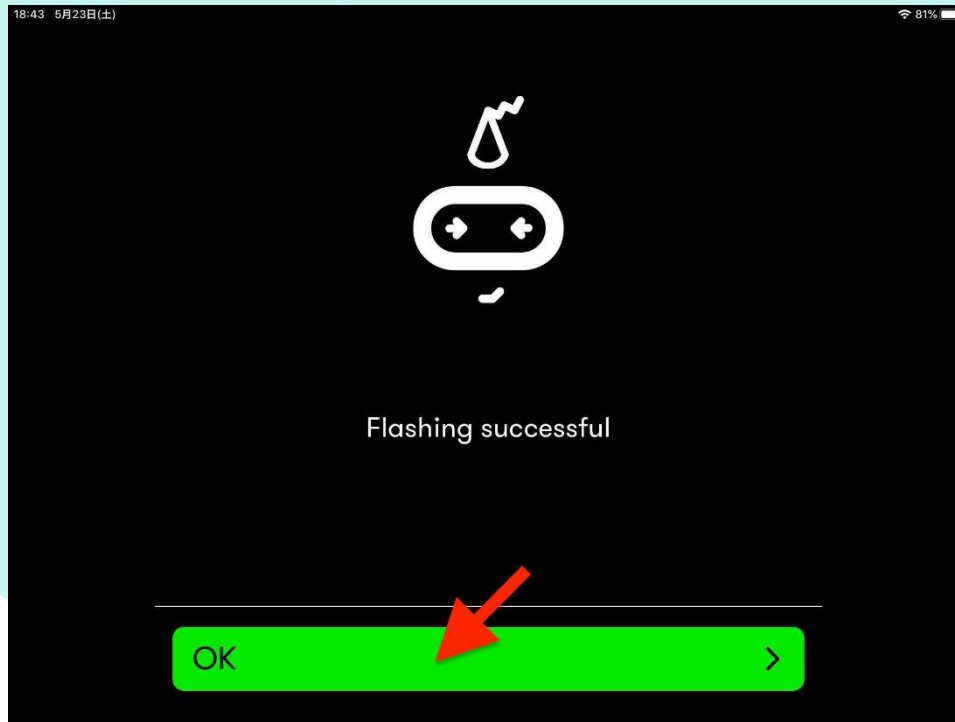
「Reset micro:bit to Pairing mode」と表示されたら、マイクロビットのAボタンとBボタンをおしたまま、リセットボタンをおしてはなし、「Continue」をおします

「Flashing code to micro:bit」と表示されます



マイクロビットへのプログラム転送3

「Flashing successful」と表示されたら、
正しくプログラムが転送できています。
「OK」をタップすると、プログラム入力画面にもどります



「ホーム」をタップすると、「Create Code」のトップ画面にもどり、
「micro:bit」をタップすると、「micro:bit」アプリのホーム画面にもどります

